

地域支援センター「しせい」運営計画

1 目的

地域の福祉、医療、保健、労働等の関係機関と連携しながら、組織的計画的に地域の特別支援教育に関する課題を把握するとともに、必要な支援を行い、地域における特別支援教育の充実を図る。

※しせい：相馬地方特別支援教育研究会の研究集録「思斉」（しせい）と、相馬地方に古くから伝わる伝統的な二宮尊徳先生の教えである報徳論の4つの柱「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の中の「至誠」（しせい）から引用

2 運営方針

- (1) 地域の幼児児童生徒、保護者及び教員等のニーズに応じた教育相談を行う。
- (2) 地域の自立支援協議会等と連携し、地域で共に学び共に生きる特別支援教育の理解啓発を図るとともに、地域における市町村及び小中学校等の支援体制の構築に向けた支援を行う。
- (3) 校内組織の関係部が連携し、特別支援教育に関するセミナーや研修会等を企画し、教員の専門性の向上を図り、地域の特別支援教育の充実に努める。

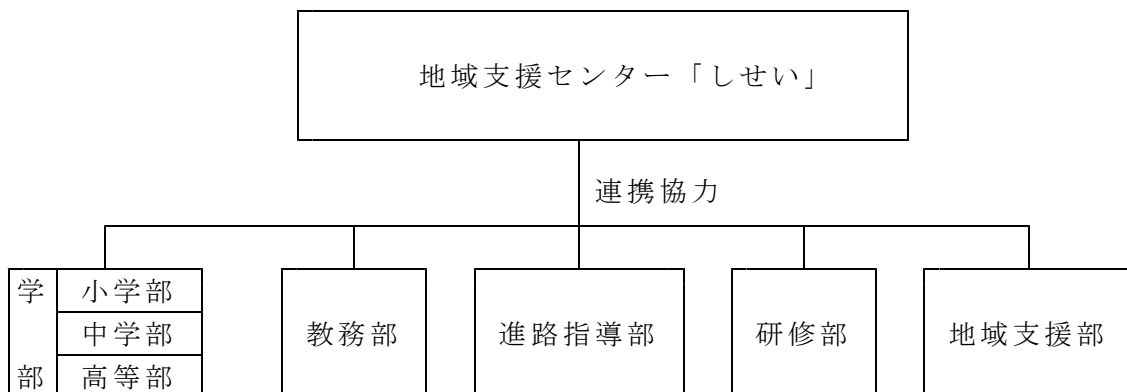
3 内容及び組織

(1) 内容（地域における特別支援教育のセンター的機能）

- ① 小・中学校等の教員への支援
- ② 特別支援教育等に関する相談・情報提供
- ③ 障がいのある幼児児童生徒への指導・支援
- ④ 福祉、医療、保健、労働等の関係機関との連絡・調整
- ⑤ 小・中学校等の教員に対する研修協力
- ⑥ 障がいのある幼児児童生徒への教材教具等の提供

(2) 組織

- ◎主 任：地域支援部長（特別支援教育コーディネーター）
- 副 主 任：地域支援副部長（巡回相談員）
- ◇運営委員：教務主任、小学部主事、中学部主事、高等部主事、進路指導主事、研修部長



4 その他

必要に応じて地域支援センター運営委員会を開催する。